



くらしの目線で市政を変える

こんにちは **日本共産党** 西野さち子 です！
京都市会議員

発行：2026年6月28日 連絡先：京都市伏見区新町10丁目3 8 1 日本共産党伏見地区委員会 Tel:075(611)9135 FAX:075(602)9117

「日曜祝日のコミバス復活して」

伏見区民の発言機会を市会議員が拒否!?



「伏見選出の議員まで拒否とは…」市会議員の態度に失望・怒りの声

京都市議会では、常任委員会で認められた場合、請願・陳情を提出した市民自ら「趣旨説明」ができることになっています。ところが長年、共産党以外の議員が認めず、市民が発言できない状態が続いています。5/26の市議会でも「醍醐コミュニティバス」をめぐる陳情で、共産党以外が陳情者の趣旨説明を認めず、地元伏見の議員まで発言を認めなかったことに失望・怒りの声が寄せられています。今こそ市民に開かれた議会を！

5月26日、まちづくり委での各会派の態度表明時の要旨

- ◆自民／趣旨説明はいらないです。
- ◆維新・京都・国民／趣旨説明はいらないと思ってます。
- ◆共産／住民生活は曜日に関係なくお買物に行かなくてはならない。いろんな用事もある。足をきちんと守るのは本来、行政、国の役割。ぜひその切実な声をきちんと我々委員としても聞くことが必要と考えます。
- ◆公明／まずは京都市から聴取したいと思っておりますので、今日は必要ないと思っております。
- ◆無所属・繁議員／必要ないと思います。
- ◆無所属・平田議員／陳情内容は重々に理解しておりますし、重要な点だと思いますけれども、趣旨説明については必要ないと思います。

「醍醐コミュニティバスの運行本数改善を求める陳情者の趣旨説明を認めるか」

各会派・議員の態度一覧（○認める×認めない）

会派	議員	行政区	態度
自民	西村義直	西京区	×
	しまもと京司	南区	×
	谷口みゆき	北区	×
無(元自民)	繁隆夫	伏見区	×
維新 京都 国民	久保田正紀	伏見区	×
	神谷修平	下京区	×
	北尾ゆか	下京区	×
公明	湯浅光彦	右京区	×
	くまざわ真昭	左京区	×
無所属	平田圭	伏見区	×
共産	北山ただお	山科区	○
	赤阪仁	伏見区	○
	やまね智史	伏見区	○

議員日誌

京都市桃陽病院の存続を求める陳情

伏見区の深草大亀谷に、桃陽支援学校があります。長期入院が必要な小中学生が、治療を受けながら教育を受けることができる支援学校で、全国的にも貴重な学校です。京都市は、施設の老朽化や経営状況の悪化を理由に、検討会を立ち上げ、6月18日には第3回目の検討会が開かれましたが、廃止ありきの市の姿勢があります。6月13日には、「桃陽病院のこれからをつくる会」がシンポジウムを開き、西野もZoomで参加しました。「がんの治療で入院しながら授業が受けられて、前向きに病気に立ち向かえた。今は小児科医になっている」と言う卒業生の発言や、看護師など現場の職員さんの発言などがあり、採算だけでは判断できない重要な施設だと実感しました。受け取った陳情は「現場の職員の声を聴くことや、存続を求める」ものです。



市会議員団が昼休み宣伝!!

共産党市会議員団は、2班に分かれて、昼休み宣伝を行っています。前日に衆議院議長や自民党総裁をされた河野洋平氏が死去されたことから、西野は「戦争犯罪と言える従軍慰安婦問題を日本軍の行った犯罪と認めた河野談話は勇気ある発言。戦争は人間を狂わせる。2度と戦争をしないと決めた憲法9条の重要性がますます高まっています」と訴えました。各議員もそれぞれが、平和やイラン戦争、皇室問題などを訴えました。

